

2021年3月期 第3四半期 決算ハイライト



リそなホールディングス

2021年1月29日

2021年3月期第3四半期(累計) 決算の概要

■ 親会社株主に帰属する四半期純利益：971億円

- 前同比△90億円 (△8.5%)
通期目標*1比進捗率 80.9%

■ 実質業務純益：1,630億円 前同比△40億円 (△2.4%)

- 業務粗利益：4,719億円 前同比△63億円 (△1.3%)

- 国内預貸金利益：前同比△30億円
貸出金平残：+6.11%、貸出金利回り：△7bps
(政府等向け貸出除き) 同 +2.99%、同 △4bps
貸出金残高は強含み、利回りは計画インライン
- フィー収益：前同比△3億円、フィー収益比率：28.9%
通期計画*2比進捗率 69.9%

**法人ソリューション、決済が堅調推移、AUMは回復基調
3Q(3ヵ月間)は前同比+42億円(+10.9%)に反転**

- 債券関係損益(先物込)：前同比+84億円

- 経費：△3,092億円 前同比+23億円(改善)

人件費、物件費ともに減少

■ 与信費用：△313億円 前同比△187億円

予防的見地踏まえた対応等により1Q増加も1-3Q累計では計画内

■ KMFG完全子会社化('21.4.1)への取り組みは着実に進展

'20.12.9 TOB完了、HDのKMFG株式持分:51.2%→60.4% *4

'21.4.1~ ①HD株式約2.1億株増加*5、②HDIにFG収益100%寄与
上記①②を通じたEPS希薄化を自己株式取得により中立化予定

HD連結(億円)	2021/3期 1-3Q (a)	前同比		通期目標*1 比進捗率 (d)
		(b)	増減率 (c)	
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (1)	971	△90	△8.5%	80.9%
1株当たり四半期純利益(EPS、円) (2)	42.29	△3.89	△8.4%	
1株当たり純資産(BPS、円) (3)	998.32	+46.46	+4.8%	
業務粗利益 (4)	4,719	△63	△1.3%	
資金利益 (5)	3,077	△105		
うち国内預貸金利益 *3 (6)	2,552	△30		
フィー収益 (7)	1,364	△3		
フィー収益比率 (8)	28.9%	+0.3%		
信託報酬 (9)	140	+0		
役務取引等利益 (10)	1,223	△3		
その他業務粗利益 (11)	277	+45		
うち債券関係損益(先物込) (12)	165	+84		
経費(除く銀行臨時処理分) (13)	△3,092	+23	+0.7%	
経費率 (14)	65.5%	+0.3%		
実質業務純益 (15)	1,630	△40	△2.4%	
株式等関係損益(先物込) (16)	253	+165		
与信費用 (17)	△313	△187		
その他の臨時・特別損益 (18)	△122	△20		
税金等調整前 四半期純利益 (19)	1,447	△82	△5.4%	
法人税等合計 (20)	△423	+2		
非支配株主に帰属する 四半期純利益 (21)	△52	△10		

*1. 2021/3期 通期業績目標 1,200億円 *2. 2021/3期 通期フィー収益計画 1,950億円 *3. 国内預貸金利益: 銀行合算、銀行勘定(譲渡性預金を含む) *4. 増加持分による収益は今年度4Qに寄与 *5. KMFG臨時株主総会での承認を前提とした株式交換による

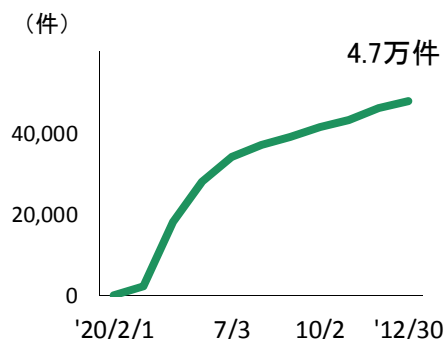
新型コロナウイルスへの対応

2021/3期 第3四半期の業績・ビジネスへの影響

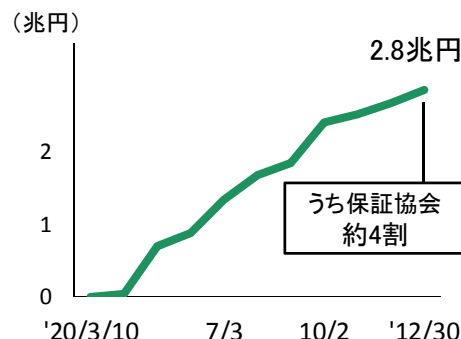
■ 法人向け貸出・資金繰りサポート

- 法人の資金需要増加から貸出金残高は強含み
 - 一般貸出平残(HD向け貸出除き): 前同比+5.94%
 - 保証協会制度融資も活用しつつ資金繰りをサポート

【コロナ関連 相談件数*1】



【コロナ関連 融資実行額*1】



■ 住宅ローン

- 住宅取得ニーズは底堅く、実行額は高水準維持
 - 自己居住用住宅ローン 新規実行額:
1Q 0.27兆円、2Q 0.33兆円、3Q 0.34兆円
⇒ 1-3Q累計 0.95兆円 (前同比+7.2%)

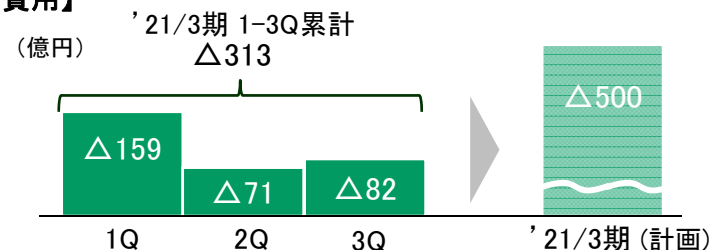
■ フィービジネス

- AUMビジネスは回復基調
 - 投信・ファンドラップ収益:
1Q 51億円、2Q 69億円、3Q 69億円
⇒ 1-3Q累計 190億円 (前同比△1.5%)
 - ファンドラップ残高(法人込):
'20/12末 4,960億円 ('20/3末比+27.0%)
- 決済・キャッシュレス関連は安定的に推移
 - 決済関連収益:
1Q 162億円、2Q 175億円、3Q 171億円
⇒ 1-3Q累計 509億円 (前同比+4.7%)
 - キャッシュレス・非対面取引
デビットカード: 229万枚 ('20/3末比+28万)
グループアプリ: 327万DL ('20/3末比+103万)

■ 与信費用

- 予防的見地を踏まえた対応もあり1Qに費用増加も、1-3Q累計では通期計画内での進捗
- 不透明感が高まる状況下、'21/3期ガイダンスは据え置き

【与信費用】



*1. グループ4行報告ベース(累計)

2021年3月期第3四半期(累計) 損益内訳

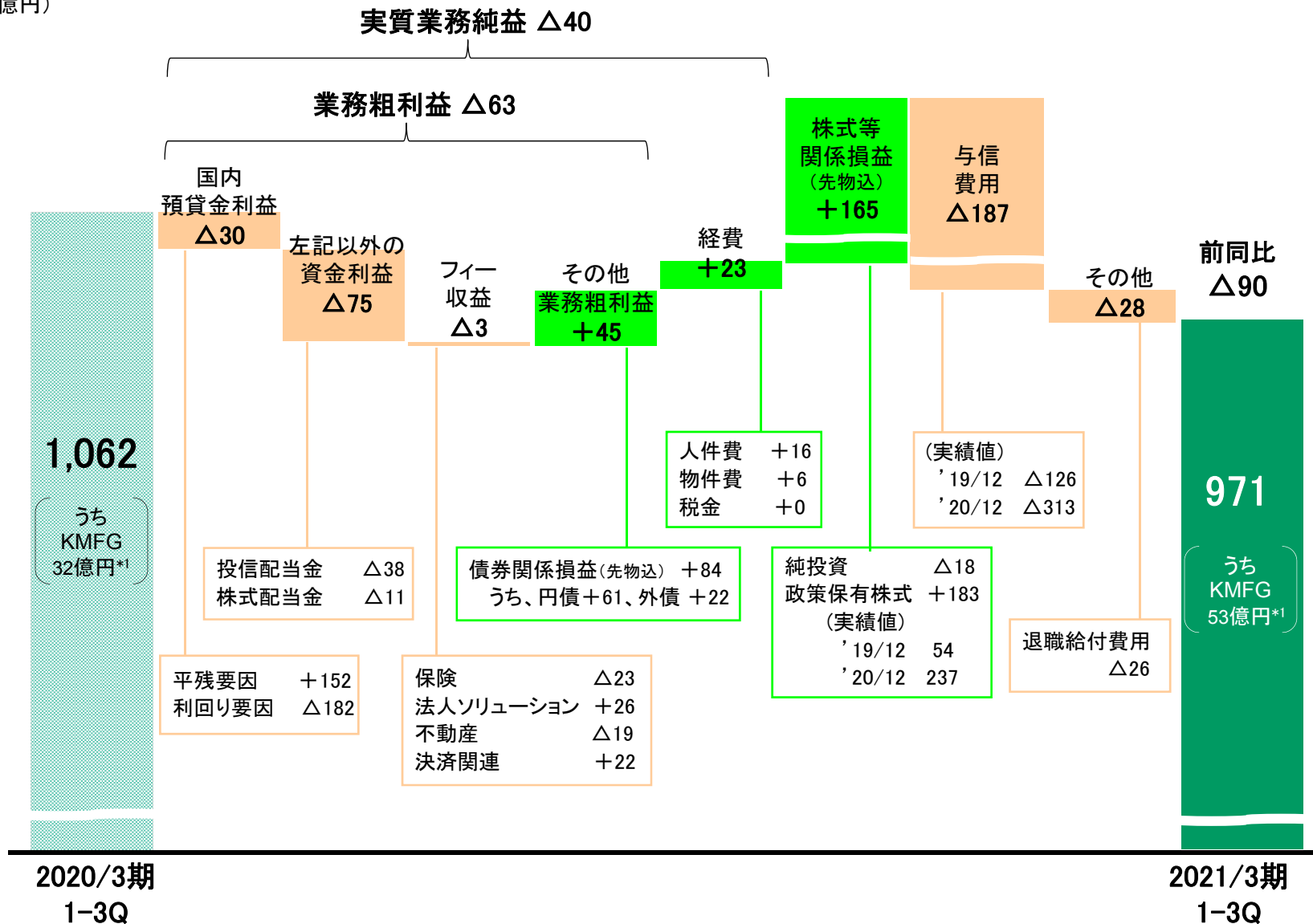
(億円)	HD連結		銀行合算		りそな銀行 (e)	埼玉りそな銀行 (f)	KMFG銀行合算 (g)	連単差 (a)-(c)
	(a)	前同比 (b)	(c)	前同比 (d)				
業務粗利益 (1)	4,719	△ 63	4,295	△ 77	2,462	849	983	423
資金利益 (2)	3,077	△105	3,024	△111	1,605	628	790	52
うち国内預貸金利益 (3)			2,552	△30	1,300	527	724	
うち投資信託解約損益 (4)	22	△1	16	△5	△ 19	13	22	5
フィー収益 (5)	1,364	△3	1,005	△10	655	188	162	358
フィー収益比率 (6)	28.9%	+0.3%	23.4%	+0.1%	26.6%	22.1%	16.4%	
信託報酬 (7)	140	+0	141	+0	140	0		△ 0
役務取引等利益 (8)	1,223	△3	864	△10	514	188	162	359
その他業務粗利益 (9)	277	+45	265	+44	202	31	31	11
うち債券関係損益(先物込) (10)	165	+84	164	+80	130	20	13	1
経費(除く銀行臨時処理分) (11)	△3,092	+23	*1 △2,907	+36	△1,554	△556	*1 △796	△184
経費率 (12)	65.5%	+0.3%	67.6%	+0.3%	63.1%	65.5%	80.9%	
実質業務純益 (13)	1,630	△ 40	1,387	△ 40	908	292	187	242
コア業務純益(除く投資信託解約損益) *2 (14)			1,237	△ 60	815	269	152	
株式等関係損益(先物込) (15)	253	+165	273	+136	144	107	21	△19
与信費用 (16)	△313	△187	△269	△168	△ 188	△ 19	△ 61	△44
その他の臨時・特別損益 (17)	△122	△20	△108	△7	△69	△25	△13	△13
税引前(税金等調整前) 四半期純利益 (18)	1,447	△ 82	1,283	△ 80	794	355	133	164
法人税等合計 (19)	△423	+2	△372	+17	△227	△104	△40	
非支配株主に帰属する 四半期純利益 (20)	△52	△10						
(親会社株主に帰属する) 四半期純利益 (21)	971	△ 90	910	△ 63	566	250	93	

*1. KMBの旧びわこ銀行のれん償却額(△5億円)を除く *2. 実質業務純益 - 投資信託解約損益 - 債券関係損益(現物)

親会社株主に帰属する四半期純利益の前同比増減要因

HD連結

(億円)



*1. KMFG連結四半期純利益 $\times 51.2\%$

貸出金・預金の平残・利回り(国内)

銀行合算

貸出金・預金の平残、利回り、利回り差

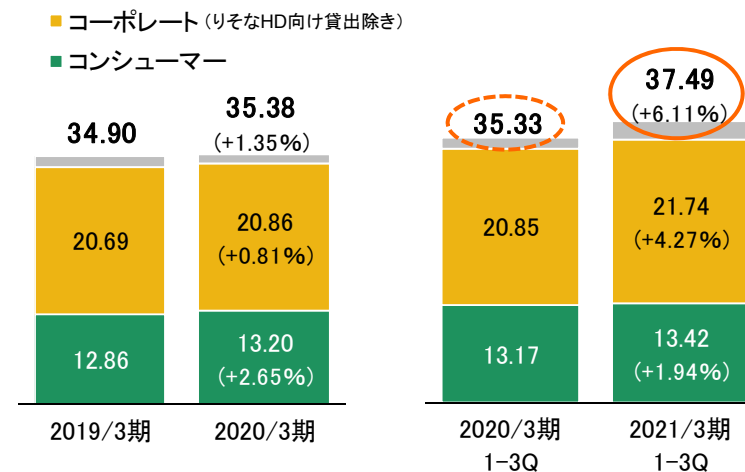
- '21/3期1-3Q (前同比) : 貸出金平残+6.11%、利回り△7bps
(政府等向け貸出除き) 貸出金平残+2.99%、利回り△4bps
⇒ '21/3期(計画) 同+3.01%、 同△4bps

平残：兆円 収益・費用：億円		1-3Q		2021/3期	
		実績 (a)	前同比*3 (b)	計画*4 (c)	前期比*3 (d)
貸出金	平残 (1)	37.49	+6.11%	37.52	+6.04%
	利回り (2)	0.91%	△0.07%	0.91%	△0.07%
	収益 (3)	2,593	△44	3,433	△64
コーポレート部門*1 (りそなHD向け貸出除)	平残 (4)	21.74	+4.27%	21.76	+4.33%
	利回り (5)	0.82%	△0.02%	0.81%	△0.03%
一般貸出	平残 (6)	18.18	+5.94%	18.21	+6.03%
	利回り (7)	0.76%	△0.01%	0.75%	△0.03%
コンシューマー部門*2	平残 (8)	13.42	+1.94%	13.44	+1.82%
	利回り (9)	1.18%	△0.06%	1.18%	△0.06%
預金+NCD	平残 (10)	55.64	+7.05%	54.99	+5.49%
	利回り (11)	0.00%	△0.00%	0.01%	△0.00%
	費用 (12)	△41	+14	△57	+14
預貸金	利回り差 (13)	0.90%	△0.06%	0.90%	△0.07%
	利益 (14)	2,552	△30	3,376	△49

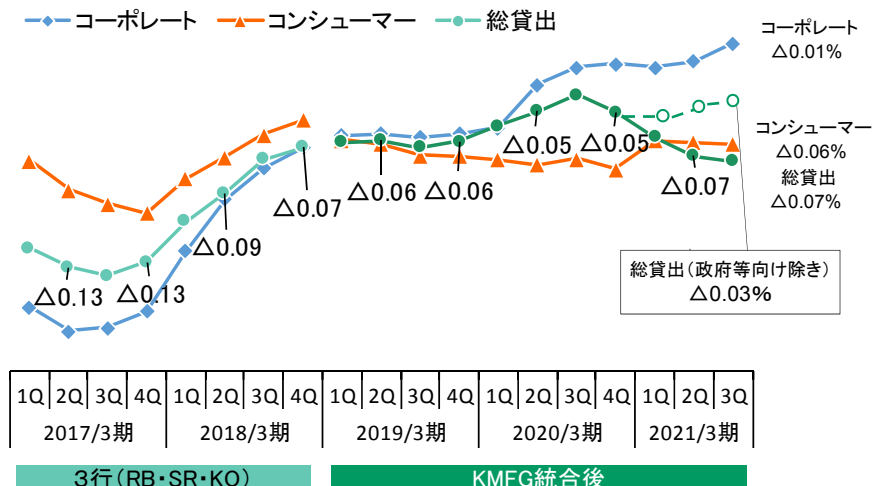
*1. 社内管理計数、コーポレート部門：一般貸出 + アパートマンションローン
*2. 社内管理計数、コンシューマー部門：自己居住用住宅ローン + 消費性ローン
*3. 平残は増減率 *4. 修正計画(2020年11月公表)

貸出金平残、利回り推移

【貸出金平残(兆円)】()内は前同比増減率



【貸出金利回り 前同比(%)】



貸出金・預金末残

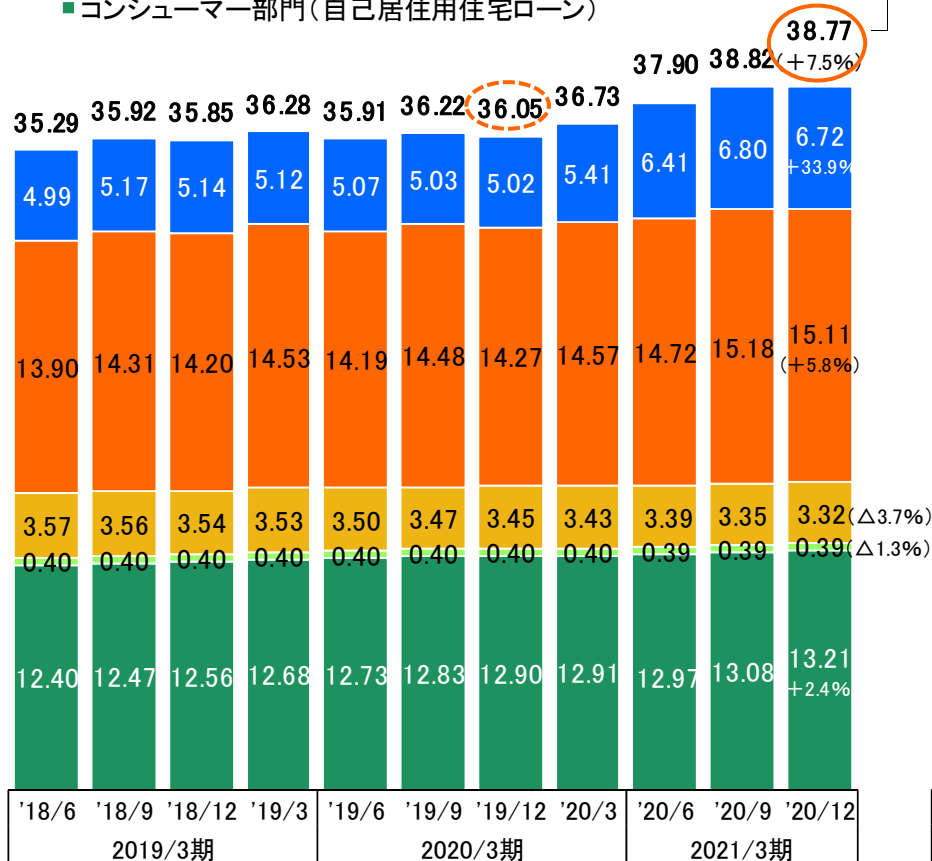
銀行合算

貸出金末残

兆円、()内は
前同比増減率

- コーポレート部門(大企業・その他)
- コーポレート部門(中小企業)
- コーポレート部門(アパートマンションローン)
- コンシューマー部門(消費性ローン)
- コンシューマー部門(自己居住用住宅ローン)

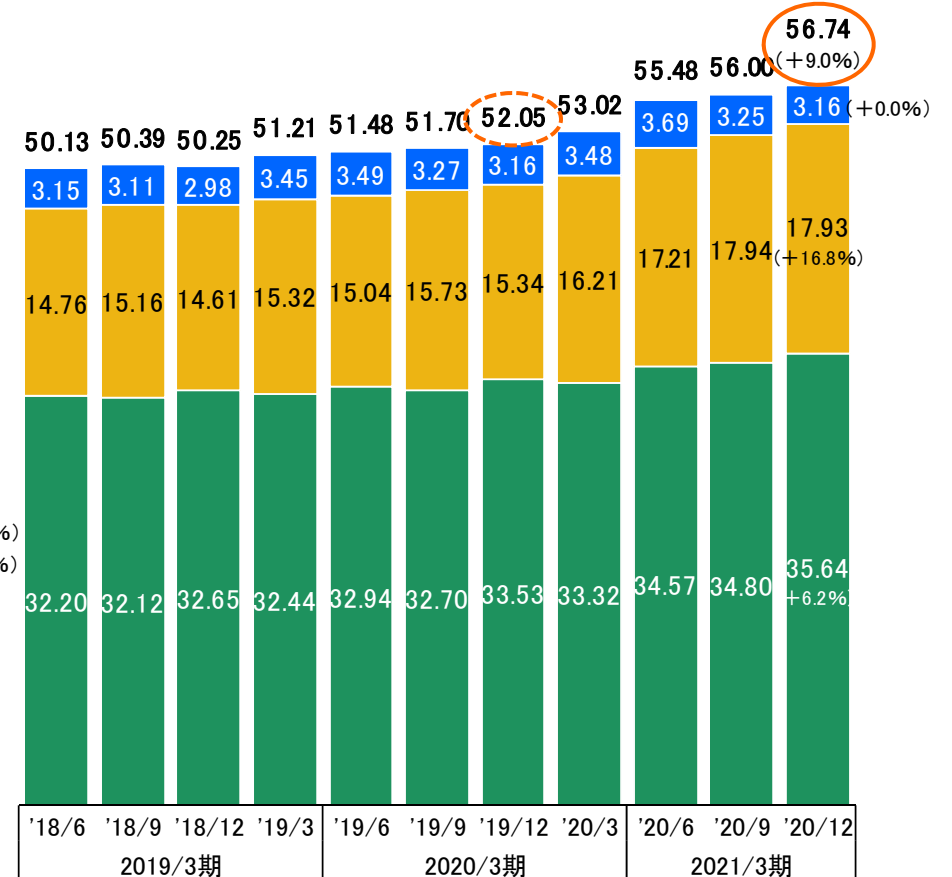
うち政府等(1.39)
除き+3.6%



預金末残

兆円、()内は
前同比増減率

- その他
- 法人
- 個人



住宅ローンビジネス

銀行合算

住宅ローン実行額

兆円、()内は前同比増減率

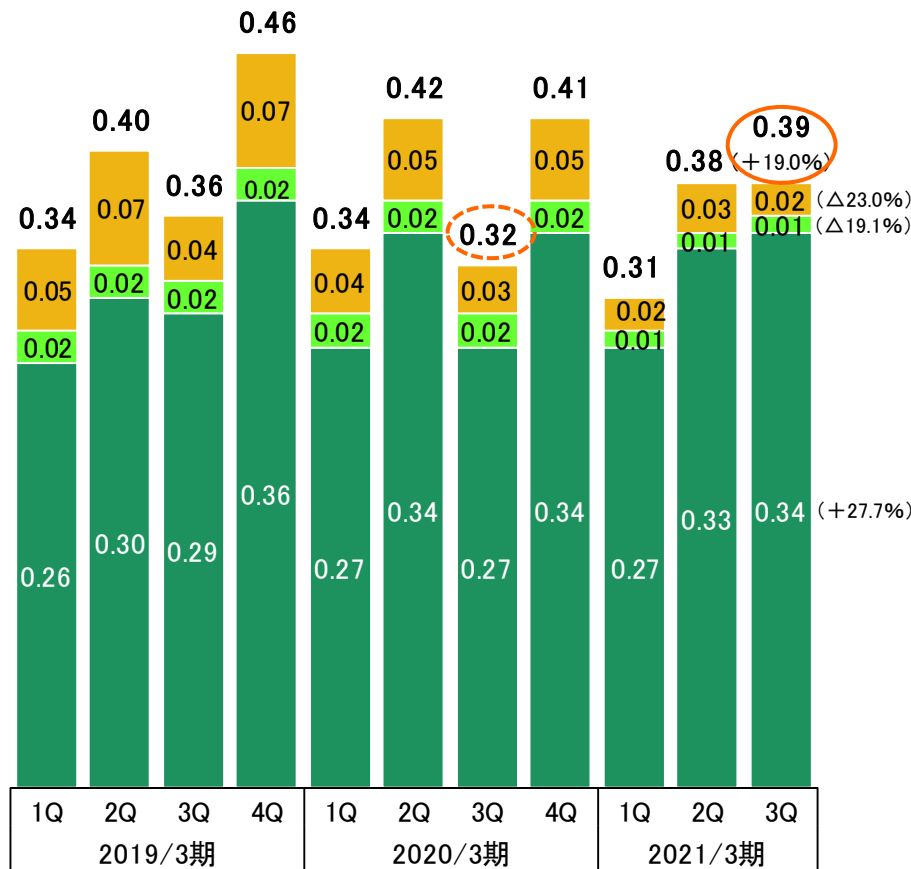
- アパートマンションローン
- フラット35
- 自己居住用住宅ローン

1~3Q累計

1.09

1~3Q累計

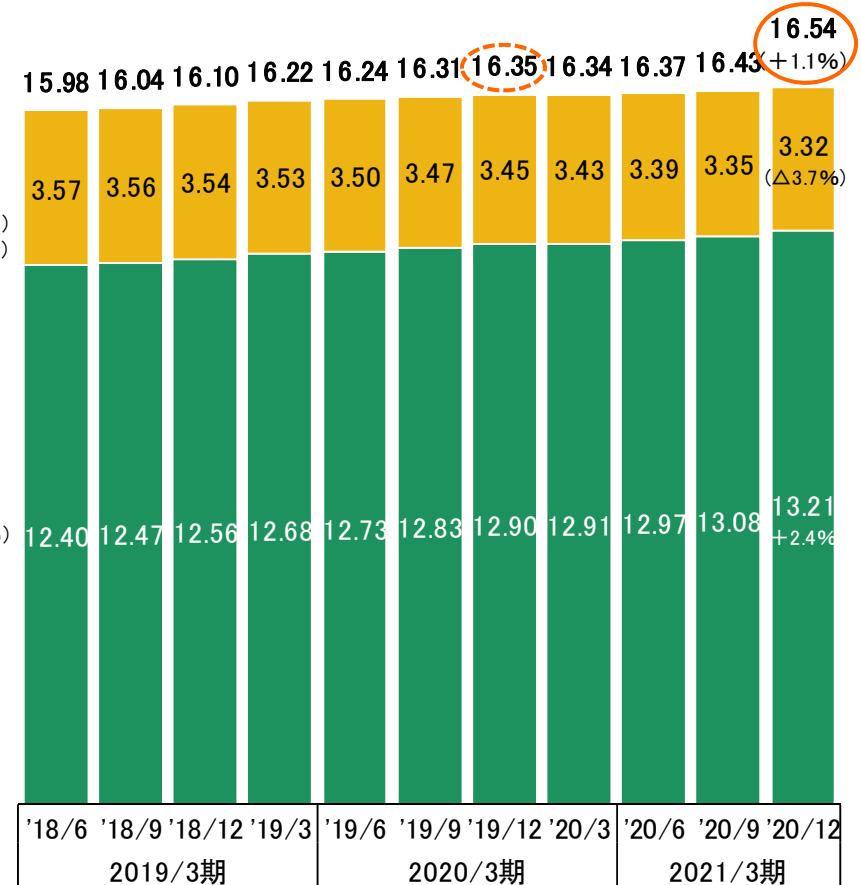
1.09 (+0.0%)



住宅ローン末残

兆円、()内は前同比増減率

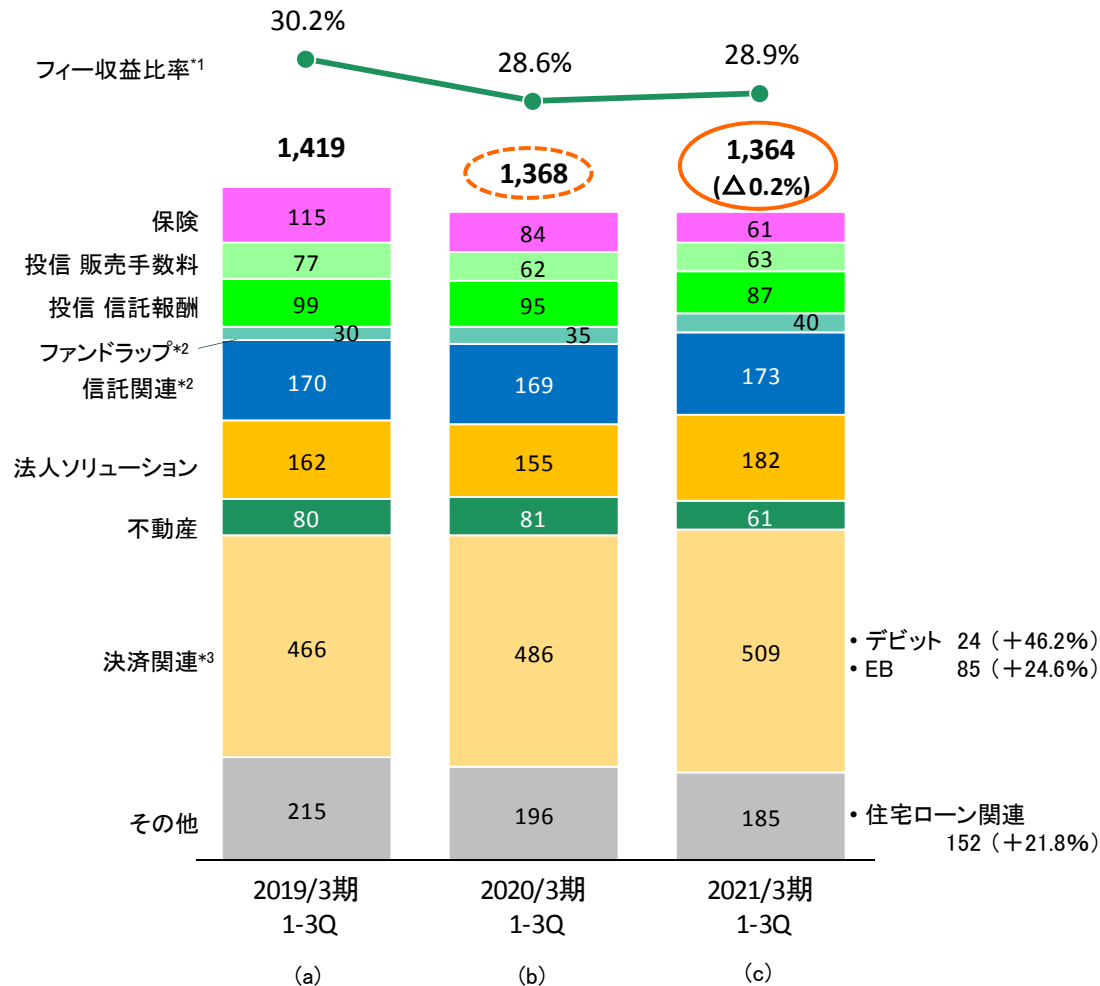
- アパートマンションローン
- 自己居住用住宅ローン



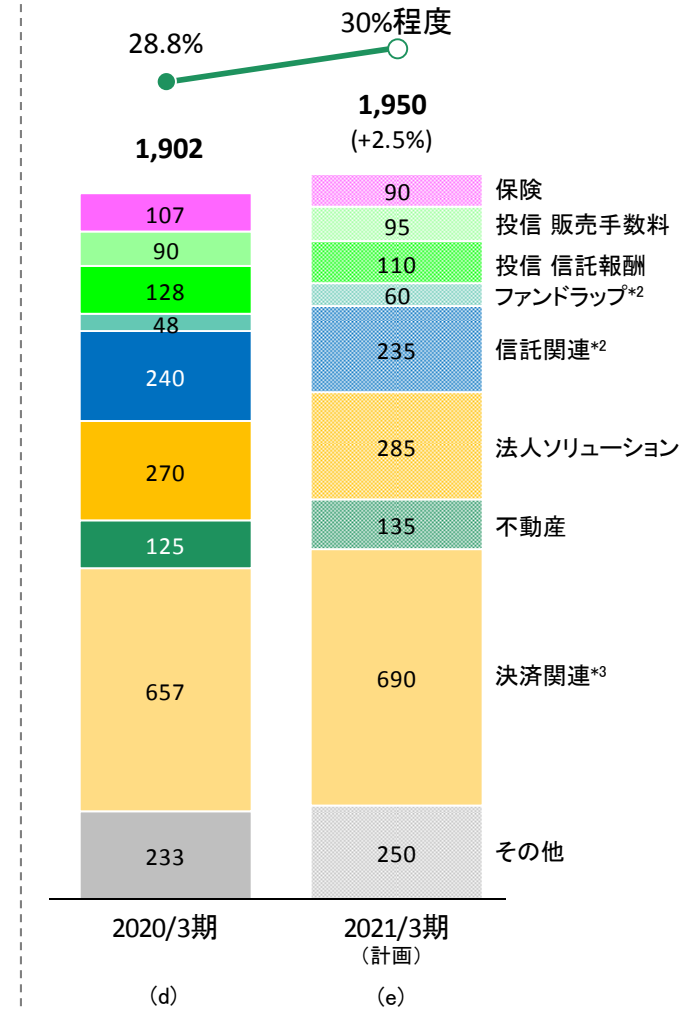
フィー収益

- フィー収益比率*1: 28.9%、通期計画比進捗率: 69.9%、3Q(3ヵ月間)では前同比+42億円(+10.9%)と反転上昇
- 保険(前同比△27.7%)、不動産(同△24.2%)が減少の一方、ファンドラップ(同+11.7%)、法人ソリューション(同+17.3%)、決済関連(同+4.7%)は増加

[億円、()内は前同比増減率]



【通期実績、計画】

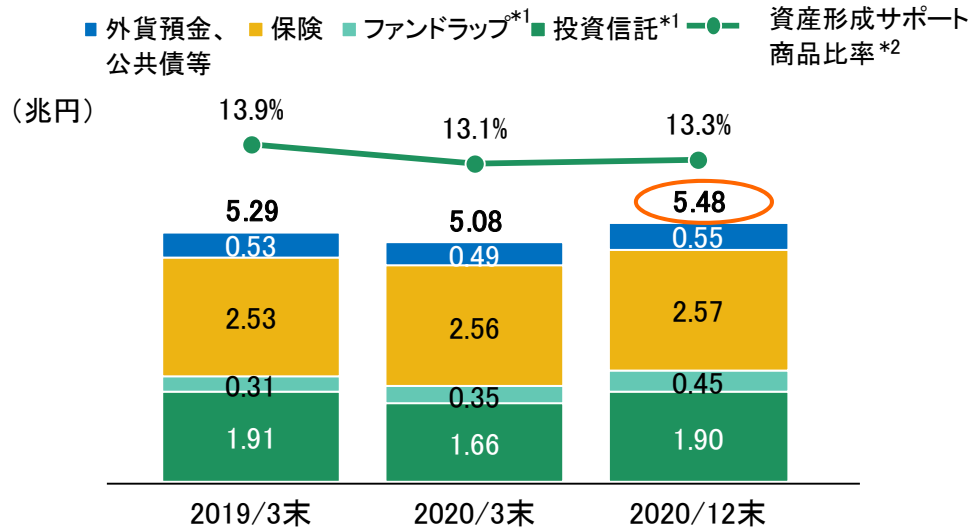


*1. (役員取引等利益+信託報酬)／業務粗利益 *2. リそなアセットマネジメントの役員利益を含む
*3. 内為、口振、EB、デビットおよびりそな決済サービス、りそなカードの役員利益

主要なフィージネス(1) (資産形成サポートビジネス)

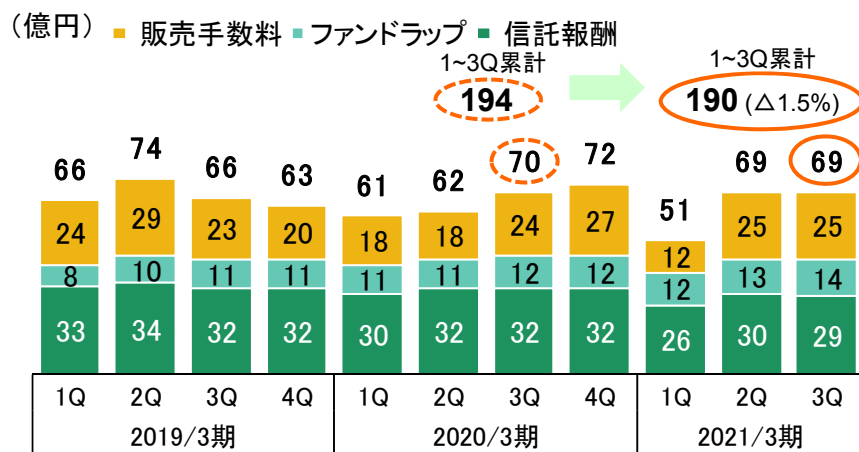
HD連結

個人向け資産形成サポート商品残高

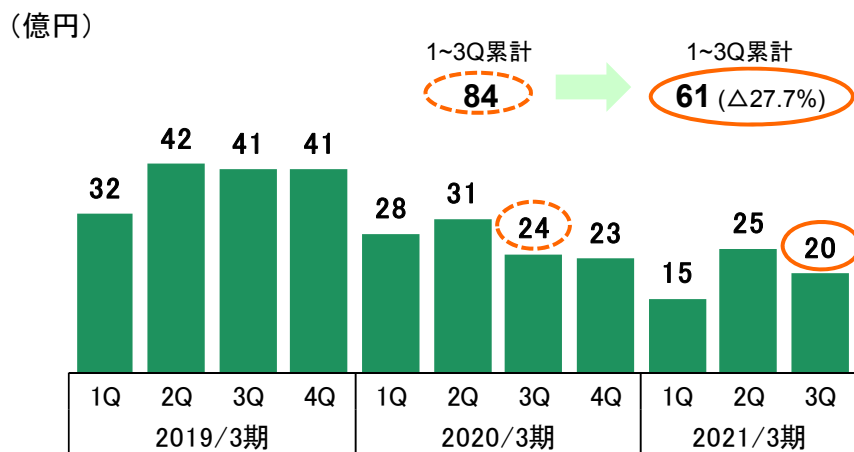


- FW(ファンドラップ)残高*1:
'20/12末 4,518億円 (法人込 4,960億円)
- 投資信託・FWの増減: '21/3期1-3Q 約+3,400億円
● うち純流入額(販売-解約・償還): 約+200億円
- 投信・FW、保険利用先数: '20/12末 93.2万先
● うちNISA口座数*3: 38.0万口座(前同比+6.1%)
- iDeCo加入者数*4: '20/12末 13.1万先(前同比+15.2%)

投資信託・ファンドラップ収益



保険収益

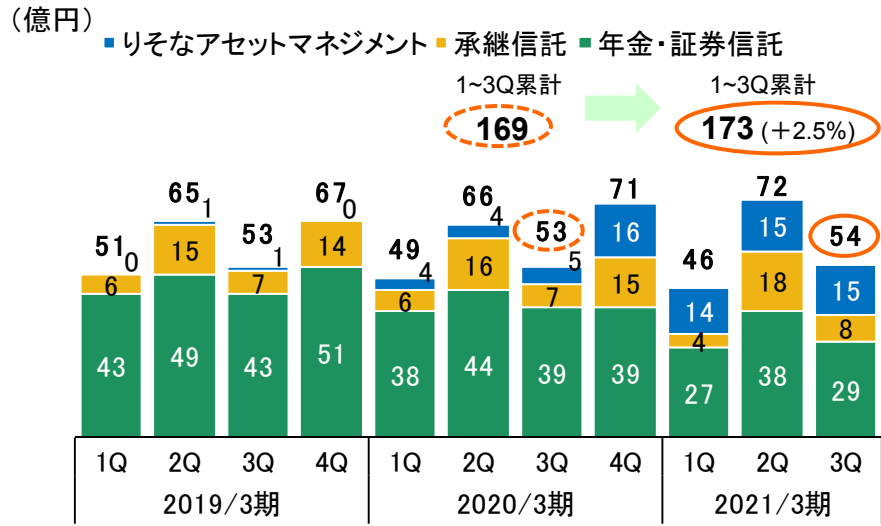


*1. 時価ベース残高 *2. 個人向け資産形成サポート商品残高/(個人向け資産形成サポート商品残高+個人預金(円貨))
*3. NISA、ジュニアNISA、積立NISA *4. iDeCo加入者+運用指図者

主要なフィージネス(2) (信託・法人ソリューション・不動産)

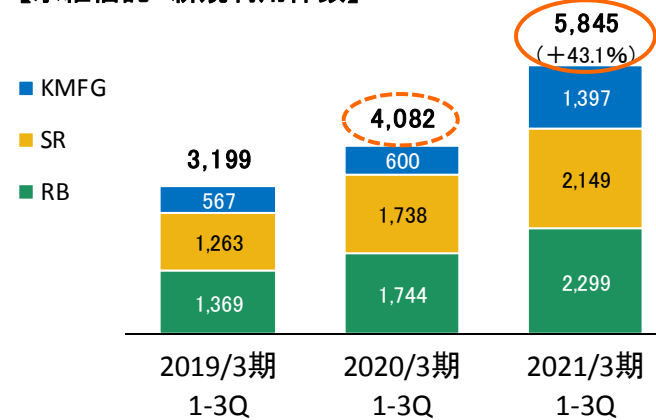
HD連結

信託業務関連収益

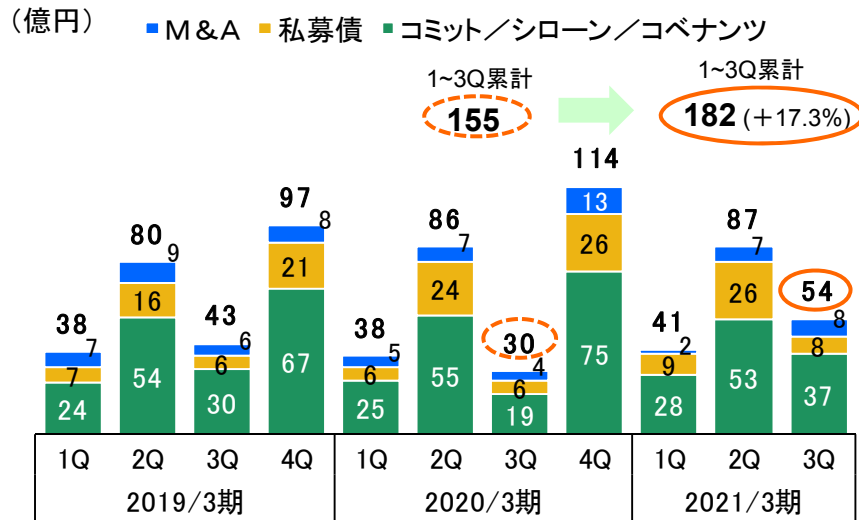


信託機能のグループ展開を通じた収益機会の拡大

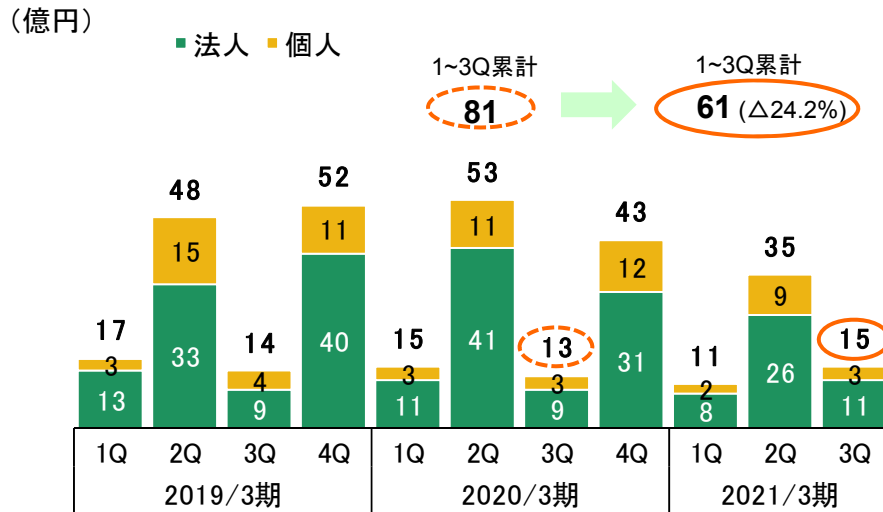
【承継信託 新規利用件数】



法人ソリューション収益



不動産業務収益*1



*1. 不動産ファンド出資関連収益除く

与信費用、不良債権

HD連結・銀行合算

与信費用

不良債権残高・比率(銀行合算)

(金融再生法基準)

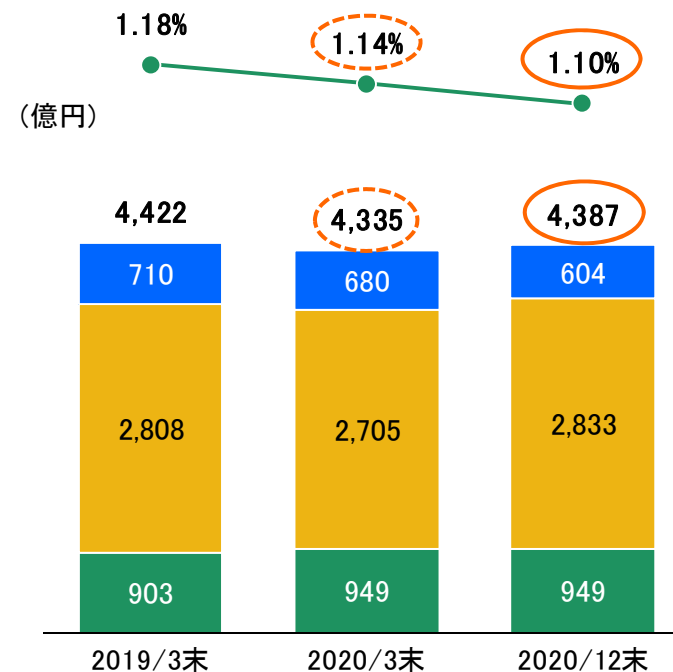
(億円)	2019/3期 (a)	2020/3期		2021/3期	
		1-3Q (b)	(c)	1-3Q (d)	計画 (e)
HD連結 (1)	△13	△126	△229	△313	△500

銀行合算 (2)		1	△100	△188	△269	△420
一般貸倒引当金 (3)	112	11	△47	△72		
個別貸倒引当金等 (4)	△110	△112	△140	△196		
新規発生 (5)	△313	△198	△271	△224		
回収・上方遷移等 (6)	202	85	131	27		

連単差 (7)		△14	△25	△41	△44	△80
うち、住宅ローン保証 (8)	30	△14	△23	△11		
うち、リそなカード (9)	△22	△18	△21	△10		

<与信費用比率>		(bps)			
HD連結*1 (10)	△0.3	△4.6	△6.2	△10.9	△13.1
銀行合算*2 (11)	0.0	△3.6	△5.0	△9.2	△10.8

- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
- 危険債権
- 要管理債権
- 不良債権比率



*正の値は戻入を表す

*1. HD連結与信費用 / (連結貸出金 + 連結支払承諾見返末残) (期首・期末平均)

*2. 銀行合算与信費用 / 金融再生法基準与信残高 (期首・期末平均)

有価証券*1

(億円)	2019/3末	2020/3末	2020/12末	評価差額
	(a)	(b)	(c)	(d)
その他有価証券 (1)	25,665	30,557	40,486	6,287
株式 (2)	3,538	3,369	3,288	6,228
債券 (3)	11,882	17,228	22,318	△ 56
国债 (4)	461	4,596	6,759	△ 92
(デュレーション) (5)	6.7年	14.8年	14.5年	-
(BPV) (6)	△0.3	△6.8	△9.8	-
地方債・社債 (7)	11,420	12,631	15,559	36
その他 (8)	10,245	9,959	14,878	114
外国債券 (9)	4,723	5,541	8,188	39
(デュレーション) (10)	5.3年	2.4年	5.7年	-
(BPV) (11)	△1.8	△0.0	△4.2	-
国内投資信託 (12)	5,406	4,350	6,647	56
(評価差額) (13)	5,983	4,207	6,287	
満期保有債券 (14)	21,274	19,684	19,041	194
国债 (15)	15,395	11,442	10,211	128
(評価差額) (16)	471	281	194	

■ 3資産の評価差額 (4)+(9)+(12)

'19/3末 +24 ⇒ '20/3末 △69 ⇒ '20/12末 +3 (億円)

■ CLO: ゼロ

*1. 取得原価、時価のある有価証券 *2. その他有価証券評価差額金除き

政策保有株式

■ 2020/12期(実績)

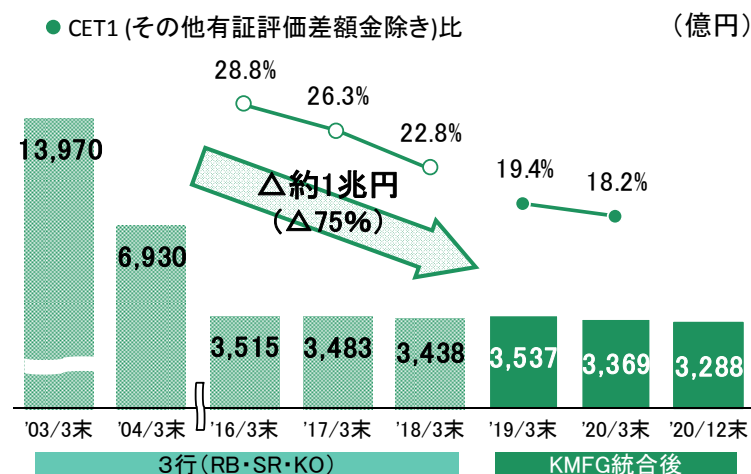
削減額(上場分・取得原価): 80億円、売却益等(同): 231億円
(HD連結ベース: 211億円)

損益分岐点株価(日経平均ベース): 9,100円程度

■ 政策保有株式に関する方針の概要

- 公的資金による資本増強以降、残高圧縮に取り組み、価格変動リスクを低減
- 保有の是非は中長期的な取引展望の実現可能性を含むリスク・リターンの検証により判断
 - '20/3末からの3年間で「300億円程度」を削減
 - 普通株式等Tier1*2対比「15%程度」に削減

【政策保有株式残高】

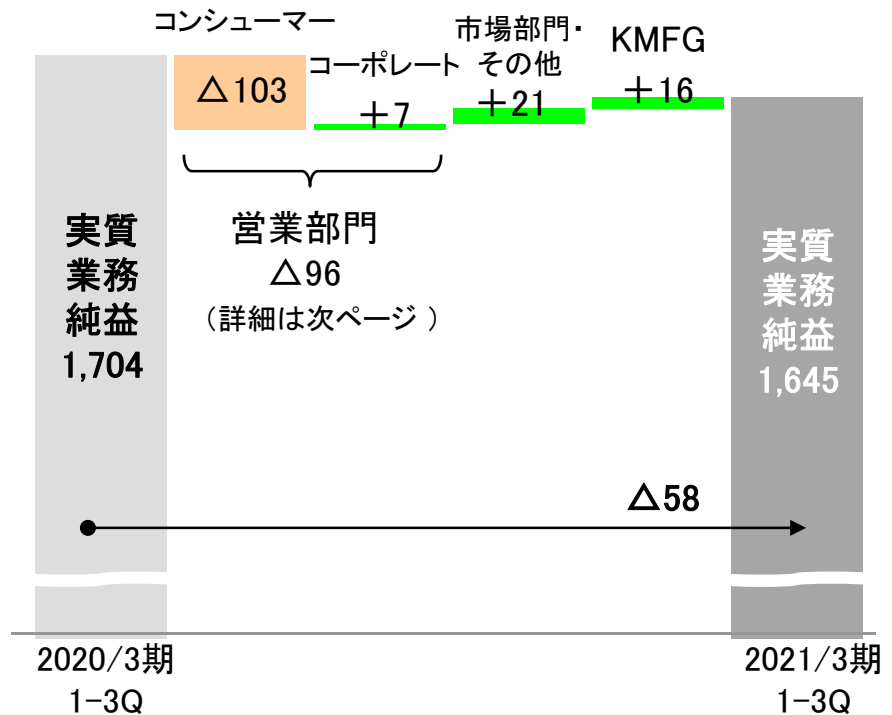


(ご参考)事業部門別の損益概要

HD連結

(億円)		2021/3期 1-3Q	前同比
営業部門	業務粗利益 (1)	3,235	△99
	経費 (2)	△2,225	+2
	実質業務純益 (3)	1,011	△96
コンシューマー	業務粗利益 (4)	1,375	△99
	経費 (5)	△1,160	△3
	実質業務純益 (6)	214	△103
コーポレート	業務粗利益 (7)	1,860	+0
	経費 (8)	△1,064	+6
	実質業務純益 (9)	796	+7
市場部門・その他	業務粗利益 (10)	441	+37
	経費 (11)	△44	△14
	実質業務純益 (12)	400	+21
KMFG	業務粗利益 (13)	1,057	△19
	経費 (14)	△822	+35
	実質業務純益 (15)	234	+16
合計	業務粗利益 (16)	4,734	△81
	経費 (17)	△3,092	+23
	実質業務純益 (18)	1,645	△58

(億円)



管理会計における 計数の定義

1. 「営業部門」、「市場部門・その他」はKMFG連結子会社を除くHD連結子会社の計数
2. 「市場部門」の業務粗利益には株式等関係損益の一部を、「その他」には経営管理部門の計数等を含む

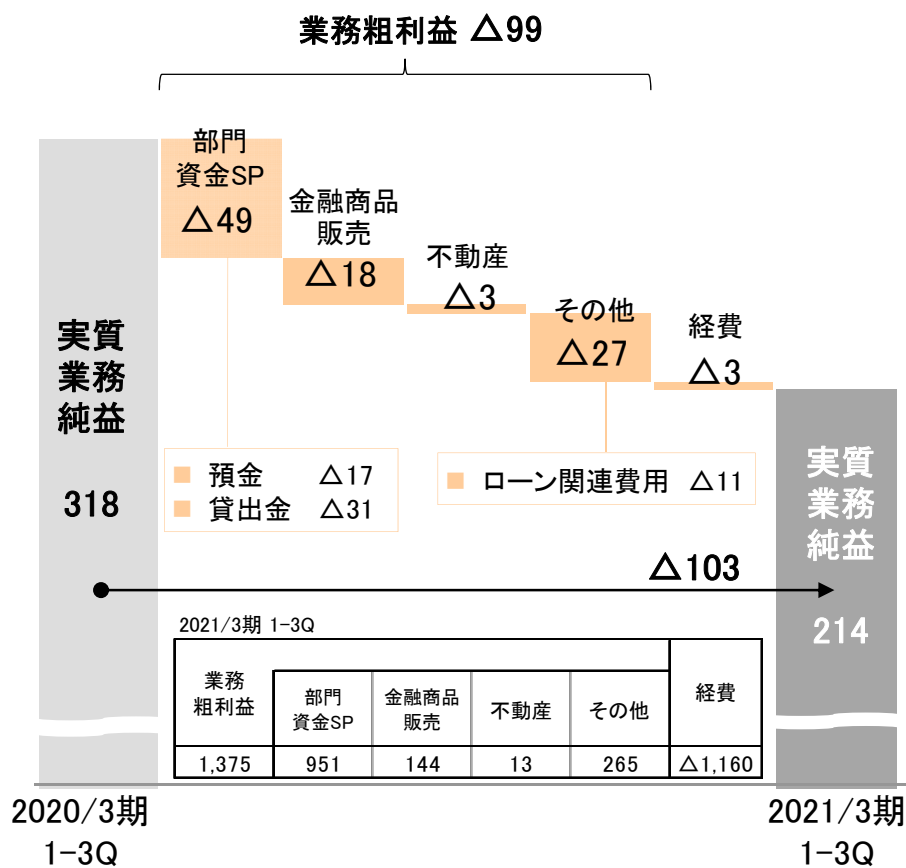
(ご参考) 営業部門の損益概要

HD連結 (KMFG連結除)

コンシューマー部門

■ 実質業務純益は前同比103億円の減益

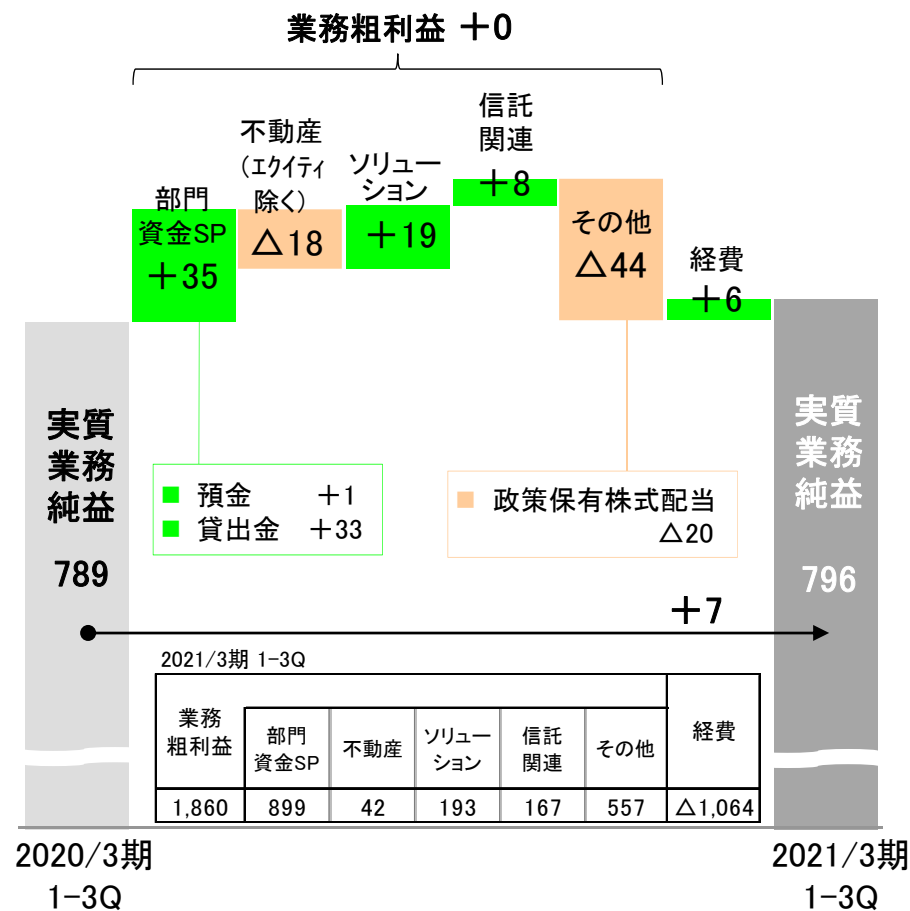
(億円)



コーポレート部門

■ 実質業務純益は前同比7億円の増益

(億円)



-
- 本資料における表記の定義は下記の通りです。

[HD] リそなホールディングス、[RB] リそな銀行、[SR] 埼玉りそな銀行、
[KMFG] 関西みらいフィナンシャルグループ、[KMB] 関西みらい銀行※、[MB] みなと銀行
※[KU] 関西アーバン銀行 と [KO] 近畿大阪銀行 が2019年4月1日に合併

利益にマイナスの場合は「△」を付して表示
計数には社内管理計数を含む

本資料中の、将来に関する記述(将来情報)は、次のような要因により重要な変動を受ける可能性があります。

具体的には、本邦における株価水準の変動、政府や中央銀行の方針、法令、実務慣行および解釈に係る展開および変更、新たな企業倒産の発生、日本および海外の経済環境の変動、並びにりそなグループのコントロールの及ばない要因などです。

本資料に記載された将来情報は、将来の業績その他の動向について保証するものではなく、また実際の結果と比べて違いが生じる可能性があることにご留意下さい。